

招集ご通知 40ページをご参照ください

対処すべき課題

代表取締役社長 宮本 昌志

2022年3月25日

 **KYOWA KIRIN**

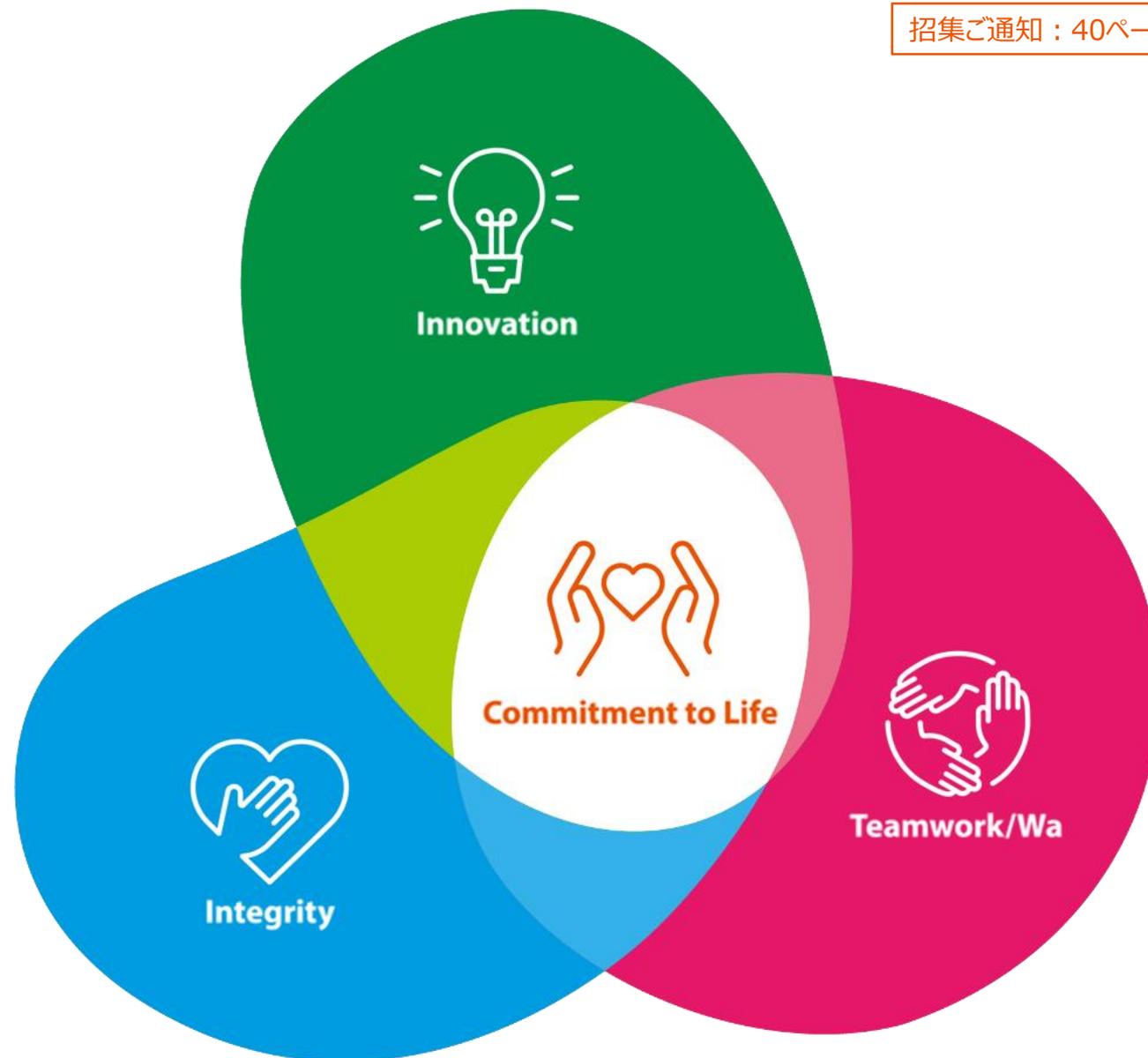
経営の基本方針

経営理念

協和キリングroupは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。

価値観

協和キリングroupの役員および従業員一人ひとりの行動の拠り所となる考え方や姿勢です。
中心概念の“Commitment to Life”と3つのキーワードで構成されます。



製薬業界を取り巻く環境の変化



- 新薬の優先審査制度の登場等のイノベーションを評価する制度の拡充
- 革新的な治療を可能にする新たな創薬手法の開発を後押しする動き

アンメットメディカルニーズに対する画期的な医薬品への世界中の期待
社会全体の環境が変化することで生まれる新しい医療ニーズ



- 薬剤費抑制策の推進
- 後発品の使用促進等による医薬品への支出の減少
- 新薬開発におけるコストの増加とプロセスの複雑化

画期的な医薬品の継続的創出に向けた戦略を実行

グローバル戦略品の価値を最大化



次世代グローバル戦略品の開発を推進

KHK4083

ME-401

KW-6356

日本市場向けに開発

KHK7791

RTA 402

2021 – 2025年中期経営計画

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシェントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

2021 – 2025年中期経営計画

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- パイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Re-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

アンメットメディカルニーズを満たす医薬品の提供

グローバル戦略品の価値最大化

KYOWA KIRINブランドの新薬を、
世界の患者さんにお届けする

- 欧米を中心とした市場浸透施策
- アジアを含む事業地域の拡大

画期的な医薬品の継続的創出

新たな医療価値の創造と
創薬の更なるスピードアップ

技術軸

次世代の抗体技術など、様々なモダリティ^{*1}を活用したプラットフォームを着実に築く

疾患軸

アンメットメディカルニーズを満たす、
Life-changingな価値^{*2}創出への挑戦

- アカデミア・スタートアップ等との複数の共同研究
- VCファンド出資を介した情報への早期アクセス

* 1 モダリティ：構想した治療コンセプトを実現するための創薬技術（方法・手段）の分類を指します。

* 2 Life-changingな価値：病気と向き合う人々の満たされていない医療ニーズを見出し、その課題を解決するための新たな薬やサービスを創造し、提供することで、患者さんが「生活が劇的に良くなった」と感じ笑顔になること。

2021 – 2025年中期経営計画

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす
医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的供給

患者さんを中心においた
医療ニーズへの対応

- パイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

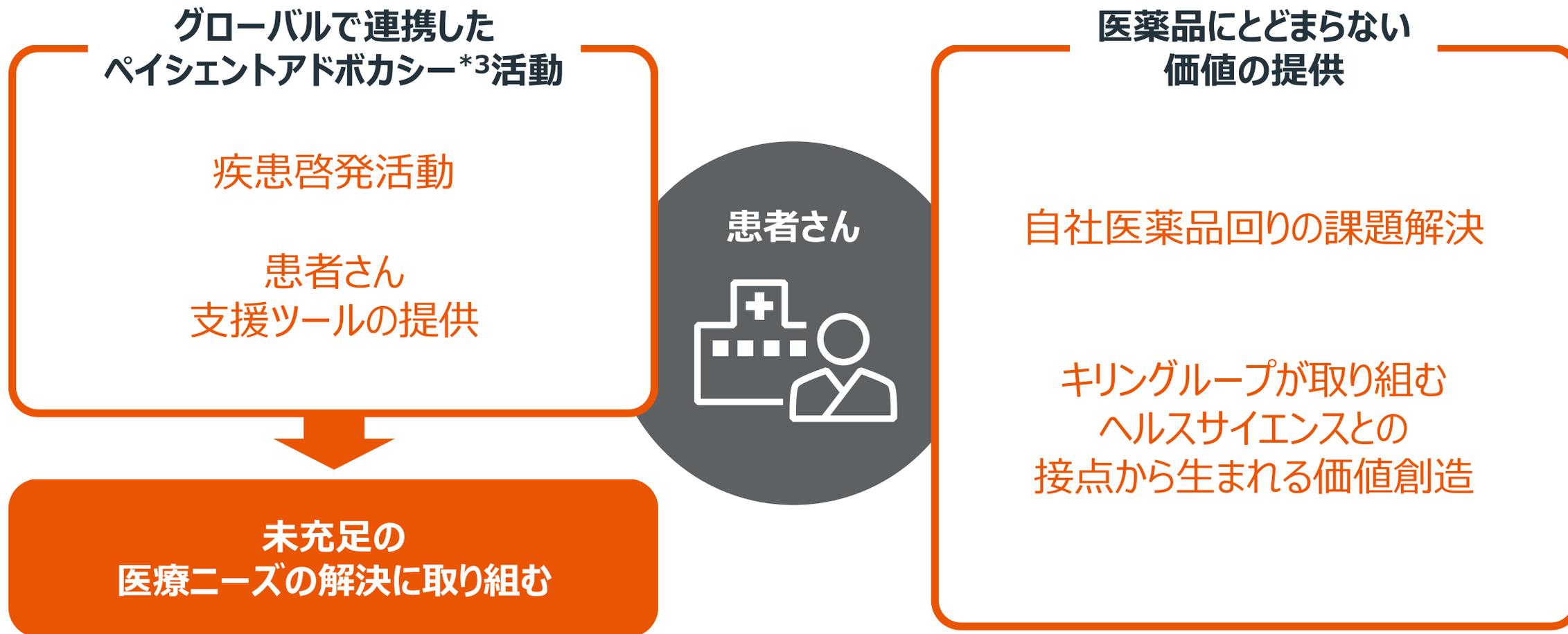
患者さんからの信頼獲得

医薬品の安定供給
の保全への貢献

Life-changing

- 人材育成

患者さんを中心においた医療ニーズへの対応



*3 パシエントアドボカシー：患者コミュニティ及び医師コミュニティとの対話と連携により、社会の疾患に関する正しい理解を促進する。更に、当社事業のバリューチェーン全体を通じて未充足の医療ニーズの解決に取り組み、病気と向き合う人々に笑顔をもたらす活動。

2021 – 2025年中期経営計画

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシェントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・組織

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤

社会からの信頼獲得

高品質な医薬品の グローバルな安定供給

- 強固な生産体制を確立
- 品質保証体制及びサプライチェーンマネジメントの強化
- 自社や委託先での生産による安定供給体制の課題への対処

地球環境の保全への貢献 バリューチェーン全体の温室効果ガス 排出量ネットゼロを目指す

- 「キリングroup環境ビジョン2050」と連携し地球環境の保全に努める
- 継続的な省エネの推進、再生可能エネルギーの導入・拡大、化石燃料から電力へのエネルギー転換
- 「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」による提言への賛同を表明*4

ガバナンスの継続的強化

- コーポレート・ガバナンスポリシーを改訂
- プライム市場への選択申請を行い受理

2021 – 2025年中期経営計画

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

社会からの信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

■ 人材育成

■ 組織力

■ デジタル基盤

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

グローバルな事業基盤を確立し、
製品価値の最大化・開発パイプラインの充実など持続的な成長を実現できる体制を整える

■ グローバルでの機能強化

グローバル・スペシャリティファーマとしての成長に必要なデジタル基盤や人材への積極的な投資

■ 企業文化改革の取り組み

多様な個性を持つ人材がワンチームとなり、力を最大限発揮できる環境を造る

■ リスクマネジメントの強化

 **KYOWA KIRIN**

ありがとうございました。